

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) テイカ株式会社			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 540-0012 大阪市中央区谷町4丁目11番6号		
本票作成	部署名：テイカ㈱ 岡山工場 原動課						
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業				
事業の概要	無機粉体及びその加工品の製造を行う工場が県内3ヶ所に持ち、県内事業所の合計従業員数300名、売上高250億円。						
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地		
	①	岡山工場			岡山市東区西幸西1072		
	②	熊山工場			赤磐市小瀬木50-1		
	③	熊山工場長船分工場			瀬戸内市長船町長船1239-1		
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)						

計画期間	令和 7 年度 ～ 令和 11 年度 ( 5 箇年度)									
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 2.0 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満	
		<input type="checkbox"/> 原単位基準							○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 6 年度)			目標年度 (令和 11 年度)						
	162,060 t CO <sub>2</sub>			162,372 t CO <sub>2</sub>						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (令和 6 年度) の排出量					
	①	岡山工場			156,910 t CO <sub>2</sub>					
	②	熊山工場			3,979 t CO <sub>2</sub>					
	③	熊山工場長船分工場			1,171 t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 酸化チタン・微粒子酸化チタン・チタンマカ・酸化亜鉛・表面処理製品・表面処理製品の加工品	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		3.945 t CO <sub>2</sub> / ( t )	3.866 t CO <sub>2</sub> / ( t )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 6 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

高効率設備を導入する等の省エネを地道に推進する。また、既存の設備についても再検討を行いユーティリティ使用量低減を行う。

【目標削減率達成のための推進体制】

責任者：原動課長

岡山工場の方針に蒸気使用量削減に組み込み、原動課、製造各課を中心に進める。  
また、県内事業所は全てISO14001の認証を受けている。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山工場/熊山工場/ 長船分工場	部会の実施（毎月） 省エネパトロールの実施（毎月） スチームトラップの点検（1回/年） 高効率設備の導入

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山工場 岡山工場 岡山工場	蒸気式粉砕機排熱回収（炭酸ガス換算：4,000t/y） コンデンサー熱の有効利用（炭酸ガス換算：5,500t/y） ボイラー給水タンクフラッシュ蒸気回収（炭酸ガス換算：900t/y）

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--